

第3回 ～ 一般病院の増改築(全面建替)編 ～

地域における保健・医療・福祉の核となるべく
医療の質的向上と在宅までの継続したサービスを実現

— 東京都武蔵野市 医療法人社団陽和会 武蔵野陽和会病院 —



【施設概要】

病 床 数：一般病床 103 床（個室 9 床）

関連施設：介護老人保健施設ハウスグリーンパーク、ハウスグリーンパーク訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、さくら並木クリニック

URL <http://www.yohwakai.com/>

【計画概要】

当病院は昭和 36 年に東京都武蔵野市内で事業を開始して以来平成 18 年の病院新築移転に至るまでの 44 年余りをも開設時の建物の増築、改修で凌ぎ医療活動を行ってきました。この建物では、耐震構造の強化が急務であると考えており、また新医療法に沿った療養環境を利用者に提供したく、加えて職員にとっても働きやすい施設環境を整備するため、病院立替はかねてからの計画でありました。

【計画を進めるなかで苦心した点】

同一診療圏内での建替用地の取得が最も苦労した点ですが、用地取得費と建物の建築費用の調達を同時に行う事は容易ではありませんでした。建物の建替資金は、福祉医療機構による長期低利の融資や、建築費の公的補助制度の活用を検討しました。土地の取得費用に関しては民間金融機関の融資に依存せざるを得ないのが現状です。

土地、建物の取得に要する資金を同時に調達し、融資側にその返済が可能であると納得して頂ける長期事業計画を策定することも苦労しました。



南側外観



北側外観

【今後の事業展望、福祉医療機構に期待すること】

少子高齢化社会への急激な変化の中で、医療、介護サービス需要は急激に増大します。それに伴い、大幅な医療法の改正が行われ、医療事業を担当する病院、福祉施設の側は新たな国の施策に対応すべく奮闘しております。

願わくは福祉医療機構が、それらの施策の目的とするところに医療機関が迷わず対応出来るよう、迅速な専門情報の提供・融資制度の策定に益々力を尽くして頂きたいと思うものです。